



健康だより

- 時** 日時
- 対** 対象
- 受** 受付期間
- 問** 問合先
- 所** 場所
- 数** 募集人数
- 申** 申込先
- 主** 主催
- 内** 内容
- 料** 料金
- 注** 注意

骨密度測定を実施します（予約制）

令和3年度は、下記の日程で骨密度測定を実施します。

健康や食事のことについて、気軽に相談してください。予約制のため、希望する人は下記の日程表を参照し、健康増進課まで連絡してください。

場所	日程	時間
保健センター	5月27日(木)	午前9時～ 午前11時
	6月14日(月)	
	7月28日(水)	
	8月4日(水)	
大野原いきいきセンター	5月26日(水)	
豊浜福祉会館	6月11日(金)	

- 料** 無料
- 数** 各25人（先着順）
- 申** 健康増進課 成人保健係 ☎23-3964
☎25-5900

胃内視鏡検査

集団検診（バス検診）で実施している胃部エックス線検査に加えて、三豊・観音寺市内の委託医療機関で胃内視鏡検査を行います。本年度は次の年齢の人が対象です。希望する人でまだ申し込んでいない場合は、健康増進課まで連絡してください。

- 時** 4月1日(木)～11月30日(火)
- 対** 令和4年4月1日現在で50・52・54・56・58・60・62・64・66・68歳の人
- 料** 3,000円
- 注** 内視鏡検査を受けた翌年は、市が行う胃がん検診は受けられません。（2年に1度の検査）
- 問** 健康増進課 成人保健係 ☎23-3964
☎25-5900

日本脳炎2期予防接種

本年度は、日本脳炎予防接種ワクチンの供給量が減少する見込みです。令和3年度に新たに日本脳炎2期の予防接種の対象となる人（平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれのお子さん）には、令和4年度に予診票を送付します。

- 接種期限** 満9歳～13歳の誕生日の前日
- 料** 無料
- 問** 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964
☎25-5900

麻しん風しん混合2期予防接種

対象者には4月上旬に予診票などを送付します。体調を整えて早めに受けましょう。

- 時** 4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
- 対** 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ
- 料** 無料
- 問** 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964
☎25-5900

栄養教室 受講生募集

食生活の案内役としてボランティア活動を行うヘルスマイト（食生活改善推進員）を募集します。仲間と一緒に楽しく健康づくりを考えませんか。

- 時** 6月14日(月)、7月19日(月)、8月24日(火)、9月13日(月)、10月18日(月)、11月15日(月) 全6回、午前9時～午後1時
- 所** 保健センター
- 対** 教室修了後、ヘルスマイトとして活動できる市内在住の人
- 数** 30人（先着順） **料** 3,000円
- 受** 5月10日(月)まで
- 持** エプロン、三角巾、筆記用具、お米1/2合
- 注** 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容に変更がある可能性があります。
- 申** 健康増進課 ☎23-3964
☎25-5900
- 主** 市食生活改善推進協議会



新型コロナウイルス感染拡大の状況により、行事が中止・延期となる場合があります。

新型コロナウイルスワクチン接種 コールセンターを開設しました



観音寺市新型コロナウイルスワクチンコールセンター
☎0875-63-8088 FAX0875-63-8333

※聴覚障がいがある人のお問い合わせ番号です

時間：午前8時30分から午後5時30分まで（日曜日、祝日を除く）

内容：ワクチン接種に関する相談、接種券や予診票に関すること、接種予約の受け付け

※接種予約開始時期は未定のため、別途お知らせします

今回のワクチン接種は、

新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、まん延を防止するために行います。

- 対象者 接種を希望する16歳以上の人（任意接種）
- 接種回数 2回（1回目と2回目は間隔を空けて接種します）
- 接種費用 無料
- 接種順位 国が定めた接種順位により順次接種します。
 - ①医療従事者など
 - ②高齢者(令和3年度に65歳に達する昭和32年4月1日以前に生まれた人)
 - ③基礎疾患がある人や高齢者施設などに従事している人
 - ④それ以外の人

予約までの手順

- 接種順位が来た人には、観音寺市から「接種券」と「予診票」が入った封書が郵便で届きます。

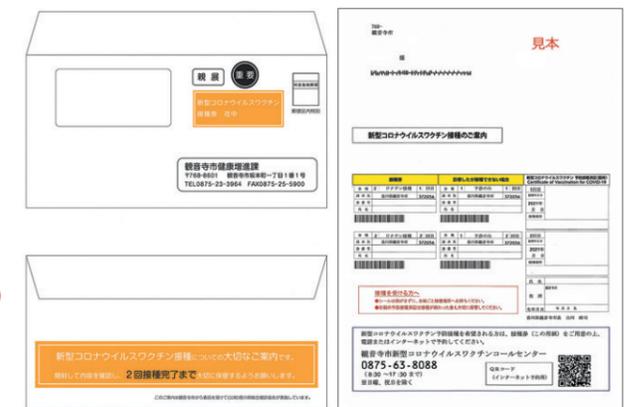
- 接種を希望する場合は、「接種券」を準備の上、コールセンターで予約してください。

予約方法（開始時期は別途お知らせします）

- ①コールセンターへ電話
- ②インターネット予約サイト
- ③LINE

最新の情報は、市ホームページを確認してください。

- 問い合わせ先 健康増進課 新型コロナウイルスワクチン接種推進室
☎23-3927 ☎25-5900



ありがとうございます

新型コロナウイルス感染拡大防止に役立つため、寄付金を頂きました。

明治安田生命保険相互会社

新型コロナウイルス感染症対策応援寄付金

皆さんから寄せられた寄付金は、図書館の書籍除菌機や幼稚園・保育所の検温・消毒器具などの購入に活用させていただきました。



「強い観音寺市」の実現を加速させる

令和3年3月2日、定例市議会で白川晴司市長が施政方針を表明しました。
市民の皆さまに理解を深めていただくため、要約して紹介します。

昨年、新型コロナウイルス感染症に対して、国民全員で立ち向かう一年でした。市民生活や地域経済は大きな打撃を受けていますので、市民が安心して暮らせるように、経済振興策や感染対策等を引き続き講じます。また、働く場の確保や交通基盤の整備などにより地域活力を向上させ、持続可能な強いまちの形成を図ります。

こがやぶのまちづくり

まちを持続させるためには、市民の生活を支える雇用の創出が不可欠です。旧競輪場施設の解体と跡地への企業誘致を進めるほか、県と連携し、瀬町西側の埋め立て地を工業用地として整備する予定です。

市街地へのアクセス向上につながる観音寺スマートインターチェンジ（仮称）は、令和7年度の供用開始に向けて整備に取り組みます。

交流人口等を拡大するためには、地域の特色を生かした地域活動の活性化が必要です。食料品製造・食品関係事業者や地域商社と連携し、特産品開発や人手不足解消等に取り組みます。また、移住・定住の促進のため、県外事業者等が購入した空き家をテレワークのために改修する費用を補助する制度を新設します。

やすらぎのまちづくり

まちの基礎となるのは人であり、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つことができる環境を整えなければなりません。観音寺こども園を令和3年4月に開園し、園内に子育て相談窓口を開設します。また、豊浜こども園の令和6年度の開園に向けて、園

士が意見を交換し考える第2層協議体の設立を進めており、新年度中に市内全地区での設置が完了する予定です。さらに、団塊の世代が後期高齢者となり医療や介護の需要が高まる2025年問題に備えるため、運動教室などを開催し、元気に日常生活を営めるようサポートします。

こがやぶのまちづくり

子どもたちの健やかな成長と生きる力を育むため、教育

環境を充実させることは市の責務です。豊浜小学校は、令和4年度の開校に向け校舎改築等を進めます。また、老朽化が進む学校給食センターと給食調理場を統合した、新たな学校給食センターの整備計画を策定します。そして、子どもたち一人ひとりに対応した学びの実現とオンライン授業等により学習機会を確保するなど、学校教育におけるICTの活用を推進します。

集に伴い、市内高校が行う就学支援に関する事業を支援し、高校の活性化を図ります。さらに、経済的に高等学校等への進学が困難な家庭を対象に入学支援金を交付し、修学機会の確保に努めます。文化芸術やスポーツによる交流を通して学びを広げることは、豊かな生活を送る上で大切です。瀬町に造成予定の緑地帯に第2運動公園（仮称）を整備するため、基本設計に着手します。また、ハイ

スタッフホールでコンサートなどを開催し、楽しみながら文化芸術に親しむ機会の提供に努めます。そして、大野原古墳群について紹介する音声ガイドやVR画像を使ったツアーコンテンツ等を活用し、その歴史や魅力を広く発信します。

Check! 施政方針の全文は、市ホームページへ



point! 市政運営の3つの重点施策

ひとを呼び込む 「にぎわい」のまちづくり



- 旧競輪場施設の解体と跡地への企業誘致
- スマートICの整備の推進
- 企業立地により交通量増加が見込まれる都市計画道路柞田川右岸線の改築
- 地域事業者と連携した地域の活性化
- 地域おこし協力隊と民間団体の連携支援
- 移住・定住の促進

子育てにやさしく暮らしやすい 「やすらぎ」のまちづくり



- 観音寺こども園をことし4月、豊浜こども園を令和6年度に開園
- 民間住宅の耐震改修などの助成
- 総合防災マップをリニューアル
- 浸水被害が発生している常磐地区の農業用排水路を整備
- 第2層協議体を市内全地区に設置
- 高齢者の健康づくりのための運動教室などの開催

学びを深め文化にふれる 「ときめき」のまちづくり



- 令和4年度開校に向け豊浜小学校の校舎改築
- 既存施設を統合した新たな学校給食センターの整備
- 小中学校におけるICT活用の推進
- 生徒の全国募集に伴う市内高校の活性化
- 高校等への進学が困難な家庭の修学支援
- 第2運動公園（仮称）整備に向けた基本設計
- ハイスタッフホールでの文化芸術公演
- 大野原古墳群の歴史や魅力の発信



舎の実施設設計を行います。災害から市民の生命と財産を守るため、防災・減災体制の整備充実には欠かせません。民間住宅の耐震改修等に対する助成を行い、災害時の安全確保を図ります。また、総合防災マップを新たに作成し、危険箇所や避難場所などの周知と防災意識の向上に努めます。